

修了生の活躍事例

VOICE

有限会社 ウエルド様を
訪問しました。

Y. A 様
〔前職：製造業(部品類)〕

ものづくり溶接科
(正式科名：テクニカルメタルワーク科)
(6か月訓練)
令和5年9月 入所
令和6年2月 修了



●修了者の声

**「未経験でもできる」「資格を取れる」が
受講を決めたきっかけです！**

前職では、リチウムイオン電池等を製造する会社の正社員として、ピッキング、梱包作業、出荷といった間接作業を行っていましたが、退職をきっかけに、手に職をつけたいという思いを強くしました。

そんな時、ハローワークの職業相談でポリテクセンターを紹介され、未経験者でも一から学べることやフォークリフトの運転資格など現場で使えるような資格を取れることを知り、受講を決めました。

**未経験でも大丈夫。
実践的な訓練で成長できた半年間でした！**

訓練で学んだ溶接の内容は前職で経験のない分野でしたが、指導員の先生方は溶接初心者の方にも分かりやすいように教えてくれました。

前職では間接作業が中心だったので、訓練の中で体系的な座学や実技を通してじっくりと学びながら、自分の技を磨いて、一つの製品を仕上げていく達成感が新鮮でした。

「ものづくり溶接科」という科名から、溶接の訓練が中心になることは予想していましたが、フォークリフト運転技能講習やプレス機、鉄骨の取扱いなど、金属加工業を扱う事業所で求められる技能を幅広く学べるカリキュラムの工夫がされていました。

就職を果たした今では、ポリテクセンターの職業訓練で、再就職に役立つ経験値を幅広く積めたと思っています。

ポリテクでの経験が評価されて、溶接工として就職できました！

訓練で溶接のことを知るにつけて、溶接関連の事業所に就職したい思いが強まりました。

ポリテクを介して地域事業所とのマッチングが叶い、今の勤め先を見学した末に、就職活動を経て採用をいただくことができました。

働き始めてみると、半年間の職業訓練で学べたことはものづくりの入り口にすぎなかったことを痛感しますが、現場で活躍されている先輩方をお手本に、今後はさらにレベルアップしていきたいです。

●採用者の声

有限会社 ウエルド
代表取締役
藤田 幸子 様



コミュニケーション力や職業訓練での学びを評価して、採用を決定しました。

面接試験で、ポリテクでの職業訓練で溶接経験があること、コミュニケーション能力があることを確認して、採用を決めさせていただきました。

これからポリテクセンターで学ぶ方へ

人間には誰にでも長所や得意分野があります。

職業訓練という学びの場をチャンスに変えて、改めてご自身の魅力や熱意を持てる分野を探し、磨いてみてください。

会社概要

有限会社 ウエルド

現在ポリテク修了生4名が活躍中

所在地 鳥取県八頭郡八頭町山上363-14
創立 1987年

<事業内容>

金属板金、溶接加工を主軸に、高い技術力で様々な製品を製造しています。
半導体電源装置、鉄道車両の運転台、消防自動車の骨格、溶接機電源、配電盤など、「多品種極小ロット」が製造の合言葉です。



Y. A 様の業務 (溶接作業の様子)



半自動溶接、TIG溶接など、製品の特性に応じた溶接方法を扱い分けて、製品の組み上げを担当しています。

ポリテクで学んだやり方を必ずしも全て会社で使えるわけではありませんが、溶接の方法、機器の取扱いや、ガス溶接など、ポリテクで学んでおいてよかったなと思う場面もしばしばです。